

『おひとよしのりゅう』石井桃子訳が復刊！

この夏、発刊される「おひとよしのりゅう」を石井桃子氏が翻訳された本が、実に52年ぶりに復刊されました。長い間「絶版」となっていた幻の傑作を発行元（学研）と交渉して、遂に復刊されることになったのです。その結果、「発売元／ラボ教育センター」になっています。

販売価格は、ライブラリーを購入するラボ・パーティ会員を意識して、求めやすい「1,200円（税込み）」に設定してあります。

ラボ会員の方には、「ラボ・グッズ」として購入できるようになっています。新刊ライブラリーSK34『おひとよしのりゅう』の発刊に際して、作者であるケネス・グレアム の文章を見事に翻訳された石井桃子氏の全文を読んでもいただけるように、ラボ教育センターとして「特別販売」を行なっています。

